

# 事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名		
		科学館企画・展示事業	教育委員会	地球科学館	吉本 豊		
基本事項	基本政策	03	こころ豊かな人が育ち、いきいきと活躍できるまち	財務科目	会計	01	一般会計
	政策	02	豊かな人間性をはぐくむ生涯学習の推進		款	10	教育費
	施策	01	生涯学習環境の充実		項	05	社会教育費
					目	09	経緯度地球科学館費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	平成5 年度	完了予定年度	未定 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時	
事業の対象(誰に対して・何に対して)			事業の目的(どういう状態にしたいのか)				
幼児期以上の一般市民、市外住民			魅力ある科学館を目指し、入館者に常設、企画展示を通じて地球および天体に関する知識の普及、啓発を行い利用者の知的文化を向上させる。				
事業の内容(目的達成のための手段・方法)							
観察して、聞いて、触って、動かして体験する常設展示物と年4回の企画展示を通じて地球および天体に関する知識の普及、啓発を行い利用者の知的文化を向上させる。また、日本へその公園内にある施設、「にしわき経緯度地球科学館」から天文、自然科学に興味や関心を持ってもらえるように、昼・夜の天体観測会や神秘的な宇宙を体験してもらうプラネタリウムの上映を行う。そして、魅力ある科学館の運営と入館者の増を図る。							
事務事業の概要	補助・単独		<input type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input checked="" type="checkbox"/> 市単独				
	<input type="checkbox"/> 義務実施事業	根拠法令要綱等					
	<input type="checkbox"/> 努力義務実施事業	根拠法令要綱等					
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意実施事業	根拠条例等 にしわき経緯度地球科学館条例					
	<input type="checkbox"/> 単費上乗せ有り(又はの場合)	根拠条例等					
正規職員が関与すべき法的義務性			<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (該当業務: )				
			法令名・根拠条文				
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他( )						
	委託の場合 <input type="checkbox"/> 入札 <input checked="" type="checkbox"/> 随意契約(契約先: )						

## 総合計画・行動計画 施策シート

			<b>優先度</b>	<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C
展開方針(年度別事業内容)	平成23年度(参考)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	以降	
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円	千円
今後の方向性			今後の方向性の具体的内容			
<input type="checkbox"/> 現状どおり継続 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 縮小・廃止						
進捗状況						
<input type="checkbox"/> 計画どおり(以上)進行 <input type="checkbox"/> 計画よりも遅延 <input type="checkbox"/> 未着手						
企画政策課意見						

		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A)	千円	1,475	1,425	1,425	1,425	1,425
	特定財源		0	0	0	0	0
	一般財源		1,475	1,425	1,425	1,425	1,425
	事業費(決算額) (A)		1,059				
	特定財源		0				
	一般財源		1,059				
	一般職員所要人員 (B)	人	0.05				
	一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	390				
	嘱託・臨時職員所要人員 (D)	人	0.03				
	嘱託・臨時人件費[平均賃金×(D)] (E)	千円	71				
総コスト[(A)+(C)+(E)] (F)	千円	1,520					
受益者負担額 (G)	千円						
受益者負担率[(G)/(F)] (H)	%	0.0%					
活動指標	名称	開催回数	目標値 4回	4回	4回	4回	4回
	実績値	4回					
(目標)	説明	企画展の開催	単価 187千円				
	達成度	100.0%					
成果指標	名称	ほしまつり	目標値 1回	1回	1回	1回	1回
	実績値	1回					
(目標)	説明	地域参加のイベント	単価 312千円				
	達成度	100.0%					
成果指標	名称	ほしまつり	目標値 1,000人	1,000人	1,000人	1,000人	1,000人
	実績値	1,000人					
(目標)	説明	参加者	単価 312円				
	達成度	100.0%					
成果指標	名称		目標値				
	実績値						
成果指標	説明		単価				
	達成度						

評価実施：平成23年度

1次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) : 3	事業の必要性 : 2	実施主体の妥当性 : 1
		直接のサービスの相手方 : 1	受益者負担の適切さ : 2	市民ニーズの把握 : 3
	総合評価	評価結果 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	判断理由 常設展示物において、古くて修繕不可能な故障した展示物や20年前のパソコン使用の展示物があり、企画展示室を含め館内展示物等のリニューアルが必要。	改善策 館内の常設展示物の充実を図るため、古い展示物を撤去し、リニューアルすることによる館内のイメージダウンを防止する。ほしまつりイベントは、天文現象の観測とあわせ、地域のボランティアを積極的に活用する。企画展の回数と展示物の企画検討。

2次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) : 3	事業の必要性 : 1	実施主体の妥当性 : 3
		直接のサービスの相手方 : 1	受益者負担の適切さ : 2	市民ニーズの把握 : 3
	総合評価	評価結果 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	判断理由 科学館の運営上、入館者を確保するためには常設の展示や企画展示を魅力あるものにすることは必要である。 常設展示物は老朽化しているのでリニューアルが必要であるが、費用が膨大となり、現実的には不可能である。企画展で使用したものを常設展として展開しているが限界がある。	改善策 企画展の回数や内容を再検討する。例えば小中学生の作品展示のような費用はかからないが集客が見込める展示の回数や期間を増やすなどの工夫を行い、企画展の予算を常設展のリニューアルに活用する。 長期的な展望に立ち、常設展示物を取り替える年次計画を作成する。 「調整中」の展示物で修理見込みのないものは、即刻撤去すべきである。

3次評価	評価ポイント	事業の優先度(緊急性) :	事業の必要性 :	実施主体の妥当性 :
		直接のサービスの相手方 :	受益者負担の適切さ :	市民ニーズの把握 :
	総合評価	評価結果 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止・廃止	判断理由	改善策